

2023年 個別支援プロジェクト実施要項

第三期2023年11月～2024年2月

主催：一般社団法人Happy Tabby

1) プロジェクト概要

野良猫・家猫によらず全頭手術を行いたいにもかかわらず、費用の問題で実行に移せない、といった案件について、面談にてご事情をお聞きした上で支援プログラムを組む。
同時に、TNRに関しては効果的なTNRのデータ蓄積の上でも、支援を行った事例について、支援スタート時の現場詳細を聴取し、その後6カ月ごとの追跡調査を行う。

※

- Happy Tabby Clinicで行う不妊去勢手術の支援に限ります。
- 全ケースで、耳カットが必須です。
- ご事情によってはご期待に沿えない場合もございます。
- 一般社団法人Happy Tabbyの手術基金を用いて実施するものです。
- 第二期の申請は11月1日から開始し、2024年2月末を持って一旦打ち切らせていただきます。

2) 支援対象となりうる事例

A. 飼い主不明の野良猫の場合

TNRを行いたいが、餌やりさんが手術費用の捻出が不可で、手術費用の捻出が困難。

- ・ 誰が餌やりをしているのか全く不明で手術費用の捻出が困難。(この場合は捕獲・見守りもうまくいかないことが多いので、餌やりを探しながら行う必要がある。)
- ・ 野良猫の多数いる地域でのTNRで、どうぶつ基金や自治体助成金などの助成制度を利用しているが、それで間に合わず、毎月捕獲取り残している猫がいて、翌月まで待っているため、TNRが間に合わない。

町会や公園事務所など、組織単位でその管理する地域での地域猫活動を行いたい場合

- ・ 代表の同意があるにもかかわらず、会議などで手術費用の予算立てに難航し、
ができずにいる。

飼い主の判明している飼い猫の場合

- ・ すでに飼い猫が多頭飼育崩壊を起こしていて、費用の捻出が困難である。
- ・ 多頭飼育の家外飼い宅から猫が出てきているようだ。費用の問題で、肝心の自宅内飼い猫の全頭手術ができずにいる。
- ・ 多頭飼いではないが、今後多頭崩壊につながる恐れのある状況である。(要相談)

3) 申請方法

A. 飼い主不明の野良猫の場合

ご希望の地域の猫70%以上手術するTNRを目指します。また、その効果を検証するために、6カ月毎の現場の情報を聴取致します。どうぞ調査にご協力ください。

- ・ご来院にて面談が必要になります。面談のご予約をお取りください。
TNRを行う予定の周辺地図と、現場の写真（できれば猫がいる様子）をご持参ください。
- ・地図を見ながら、スタッフとともにTNRの計画を立てさせていただきます。
- ・ご支援のご希望を聞かせていただき、申請用紙に必要事項のご記入をお願いします。
- ・後日、お電話またはメールにてご支援内容の結果をお知らせ致します。
ご支援内容が決まり次第、手術のご予約をお取りいただけます。

< 注意事項 >

- ※申請場所以外の猫には助成できません。また、別の場所の猫を申請場所の猫と偽って連れてくることは禁止致します。万が一虚偽が判明した場合は、その後一切の助成を致しません。
- ※申請できる場所は一回の申請で一か所と致します。申請場所の猫の手術70%の手術浸透率が達成できたと判断した場合に、次の申請をお受けできます。
- ※有効期限は申請後6カ月です。その後延長して支援が必要な場合には再申請が必要です。
- ※6カ月間に、できる限り次の手術に備えて費用をご用意いただく努力をお願い致します。
- ※支援予算に限りがありますので、できるだけどうぶつ基金様・自治体助成金など、他の助成制度も併用ください。
- ※支援は、皆様からのご寄付により実現するものであり、本来であればメス7700円オス5500円が必要な手術であることをご理解いただき、支援を受けられる関係者の皆様にも周知していただくよう何卒よろしくお願い致します。
- ※耳カット必須です。

町会や公園事務所など、組織単位でその管理する地域での地域猫活動を行いたい場合

ご希望の地域の猫70%以上手術するTNRを目指します。また、その効果を検証するために、6カ月毎の現場の情報を聴取致します。効果を示し、町会単位で行う地域猫活動が有意義であることを示す「モデル地区」とすることが出来ます。どうぞ調査にご協力ください。

- ・ご来院にて面談が必要になります。面談のご予約をお取りください。
TNRを行う予定の周辺地図と、現場の写真（できれば猫がいる様子）をご持参ください。
- ・地図を見ながら、スタッフとともにTNRの計画を立てさせていただきます。
- ・ご支援のご希望を聞かせていただき、申請用紙に必要事項のご記入をお願いします。
代表者（町会長や所長など）以外の方が申請される場合には、申請用紙の「地域猫活動同意表明欄」に代表者様ご本人のサインをいただいでください。
- ・後日、お電話またはメールにてご支援内容の結果をお知らせ致します。
ご支援内容が決まり次第、手術のご予約をお取りいただけます。

< 注意事項 >

- ※申請場所以外の猫には助成できません。また、別の場所の猫を申請場所の猫と偽って連れてくることは禁止致します。万が一虚偽が判明した場合は、その後一切の助成を致しません。
- ※申請できる場所は一回の申請で一か所と致します。申請場所の猫の手術70%の手術浸透率が達成できたと判断した場合に、次の申請をお受けできます。
- ※有効期限は申請後6カ月です。その後延長して支援が必要な場合には再申請が必要です。

※6カ月間に、できる限り次の手術に備えて費用をご用意いただく努力をお願い致します。

※支援予算に限りがありますので、できるだけどうぶつ基金様・自治体助成金など、他の助成制度も併用ください。

※支援は、皆様からのご寄付により実現するものであり、本来であればメス7700円オス5500円が必要な手術であることをご理解いただき、支援を受けられる関係者の皆様にも周知していただくよう何卒よろしくお願い致します。

※耳カット必須です。

C.飼い主の判明している飼い猫の場合

C- 飼い主様ご本人が申請される場合

- ・ご来院にて面談が必要になります。面談のご予約をお取りください。
- ・支援を受ける根拠となる資料をご提示下さい。(生活保護証明書・障害者手帳など)
- ・猫の頭数・現在の飼育状況をお伝えいただき、同時に飼育環境のわかるお写真をご提示ください。
- ・ご支援のご希望を聞かせていただき、申請用紙に必要事項のご記入をお願いします。
- ・後日、お電話またはメールにてご支援内容の結果をお知らせ致します。
ご支援内容が決まり次第、手術のご予約をお取りいただけます。

C- 飼い主様に代わり、第三者(親族以外)が申請される場合

- ・ご来院にて面談が必要になります。面談のご予約をお取りください。
- ・猫の頭数・現在の飼育状況をお伝えいただき、同時に飼育環境のわかるお写真をご提示ください。
- ・ご支援のご希望を聞かせていただき、申請用紙に必要事項のご記入をお願いします。
申請用紙の「飼い主による手術同意表明欄」に飼い主様ご本人のサインをいただいでください。
- ・後日、お電話またはメールにてご支援内容の結果をお知らせ致します。
ご支援内容が決まり次第、手術のご予約をお取りいただけます。

<注意事項>

※申請内容に虚偽があることが判明した場合には、その後一切の助成は致しません。

※申請できる案件は一回の申請につき1件です。

※有効期限は申請後6カ月です。その後延長して支援が必要な場合には再申請が必要です。

※支援予算に限りがありますので、できるだけ自治体助成金など、他の助成制度も併用ください。

※支援は、皆様からのご寄付により実現するものであり、本来であればメス7700円オス5500円が必要な手術であることをご理解いただき、支援を受けられる関係者の皆様にも周知していただくよう何卒よろしくお願い致します。

※耳カット必須です。

●面談場所・面談ご予約・お問い合わせはこちら

場所：Happy Tabby Clinic

〒581-0014 大阪府八尾市中田 4 丁目 136-3

Tel: 072-933-4743/072-915-2781

Email: yao.happy.tabby@gmail.com